

令和6年7月14日(日曜日)開催



春日大社境内飛火野より春日山と御蓋山を望む

春日大社の創建は神護景雲二(七六八)年とされますが、『万葉集』には天平勝宝三(七五二)年に詠まれた春日の神を祭る歌(巻十九・四二四二)が残されています。

また、春日野は古代の人々が若菜を摘み(巻十・一八七九)、春の訪れを感得した(巻十・一八四四)場所でもありました。

春日ゆかりの万葉歌をとおりして古代文化についてお話しします。

春日野に 齋く三諸の 梅の花
栄えてあり待て 帰り来るまで

(巻十九・四二四二)

まんようか よ
萬葉歌に詠まれた春日大社境内

奈良県立万葉文化館 企画・研究係長

井上 さやか 氏

開催日:令和6年7月14日(日)

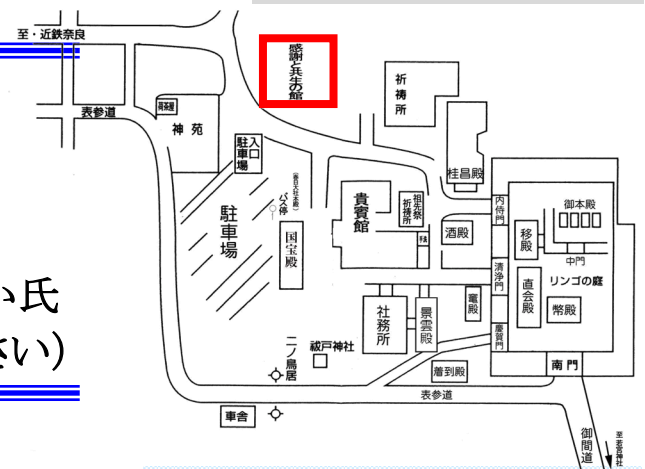
時間:午後13時 開始

場所:感謝共生の館

講師:奈良県立万葉文化館 井上 さやか氏

会費:1,000円(当日受付にてお納めください)

*ご参加の方は公共交通機関(バス・電車)をご利用ください。
お車で越しの場合は、別途駐車料金が必要です。
*当日の状況により、予定内容を変更することがございます。



<当日の予定>

受付 12:30

講演 13:00

『万葉植物園』見学 14:30

本殿参拝 15:30

▼お申し込みはハガキ・FAX / お問い合わせはお電話で▼

TEL 0742-22-7788 FAX 0742-27-2114

春日大社の最新情報は

<http://www.kasugataisha.or.jp> を check !